

競技注意事項

1 競技規則について

本大会は、2022年度日本陸上競技連盟競技規則・競技会における広告および展示に関する規程、並びに本大会申し合わせ事項によって実施する。

2 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止について

- (1) 【大会前/提出用】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート（第2版8月11日改訂）に、大会1週間前から体調と体温をチェックし、正面玄関入口の選手受付に提出すること。
- (2) 日本陸上競技連盟の陸上競技活動開催についてのガイダンス「【第4版】競技会開催について（2022年5月22日）」に基づいて実施する。

3 練習について

- (1) メイン競技場での練習はできない。
- (2) 大会前日（3日）は、補助競技場で13時00分から16時00分までとする。
- (3) 大会当日（4・5日）は、補助競技場で7時00分から18時00分までとする。

4 競技用靴について（TR5.2）

スパイクピンの数は11本以内とし長さは9mm以内とする。靴底の厚さは、最大20mmとする。

5 招集について

- (1) 競技者招集所は、場内第2コーナー出入口付近に設ける。
- (2) 競技者は、招集完了時刻の5分前までに招集所競技者待機所で待機し、最終点呼を受ける。
- (3) 競技者が、ビデオ装置・レコーダー・ラジオ・CDプレーヤー・トランシーバーや携帯電話もしくはそれらに類似した機器を所持していた場合は、招集時に預かり競技終了後TICにて返却する（TR6.3.2）。競技場内で着用するウェアや持ち込むバック等に表示されている商標は、「競技会における広告および展示物に関する規程」に示すサイズを超えてはならない。これに違反したもののについては、違反している箇所にマスキングテープ等を貼り処置する。
- (4) リレー競技に出場するチームは、競技者招集所で準備した「リレーオーダー用紙」にオーダーを記入し、招集完了時刻の1時間前までに競技者招集所の競技者係に提出すること。

6 アスリートビブスについて（TR5.7～10）

- (1) 正面玄関入口の選手受付でアスリートビブスを配付する。
- (2) アスリートビブスはユニフォームの胸・背に折らずに付けること。
- (3) 腰ナンバー標識は競技者招集所に用意する。

7 競技について

- (1) 本競技会は、すべての種目においてタイムレースで競技を行う。
- (2) 本大会のスタートは、競技規則TR16.8により、不正スタートをした競技者は1回で失格とする。ただし、小学生については、同一競技者が2回の不正スタートで失格とする。
- (3) スタートにおける不適切行為については、TR16.5の適用による。

(4) ハードルの高さとはハードル間については以下のとおりである。

【少年B種目】	ハードルの高さ/	男子	110mH	0.991m/9.14m
	ハードル間距離	女子	100mH	0.762m/8.50m
【少年A種目】	ハードルの高さ	男子	300mH	0.914m
		女子	300mH	0.762m

(5) 4×100mRの第2、3、4走者は各自用意したマーカーを1個まで置くことができる。レース終了後は、第1、2、3走者がチームのマーカーを取り除く。

(6) 欠場する者は、競技者招集所で準備した「欠場届」に必要事項を記入し競技者係に届けること。

8 結果発表と抗議について

(1) 結果の発表はアナウンスで行う。

(2) 発表された結果に対する抗議は、アナウンス後30分以内（TR8.2）に、競技者自身または代理人が、TICを通じて審判長に対して口頭で行う。さらに、裁定に納得できない場合は預託金（1万円）を添え、担当総務員を通じてジュリーに文書で申し出ること（TR8.7）。

9 表彰について

各組タイムレースで競技を実施し、タイム順に1位から3位までの入賞者に賞状を授与する。また、優勝者にはメダルも授与する。

10 その他

(1) 競技者招集所から競技場への入場および競技終了後の退場は競技役員の指示に従うこと。

(2) 競技場内での疾病・傷害等の応急処置は主催者が行うが、以後の責任は負わない。医務室はメイン競技場1階に設置する。

(3) 届けられた遺失物についてはTICで保管する。保管期間は6月5日競技終了までとする。

(4) プログラムに誤記がある場合には、競技会当日にTICへ申し出ること。

(5) 観戦はメインスタンドのみとする。観戦者はメインスタンド入口で検温し、「体温正常」であればリストバンドを配付し付けてもらう。

(6) ゴミの後始末は各自で行うこと。